

第16回 雪のラブレター募集(入賞作品)

【恋文の部】

賞	最優秀賞
作品	遠い街の明かりを見下ろしていると、ガラスの窓に白い雪が舞い降りた。次々と降り積む氷の結晶。夢中になるうち、ふと、二人の肩が触れ合った。地上100メートルのゴンドラ。僕たちだけの宇宙船。
作者	hiro
住所	東京都
講評	目を閉じると、美しい情景が浮かびます。宇宙まで広がった圧倒的なイメージの広がり脱帽。雪のラブレター史上、最も美しい作品ではないでしょうか。

賞	優秀賞
作品	君からの書類に付いた「外見て」の付箋で気づく恋と初雪
作者	ベンジャミン
住所	兵庫県
講評	オフィスでの一場面でしょうか。リアリティとオリジナリティがあり、初雪と共に恋の始まる瞬間が切り取られていて、素晴らしい作品です。
作品	除雪車を朝の二時から走らせてこの町守るあなたを想う
作者	ドム寒冷地仕様
住所	兵庫県
講評	キラキラした言葉も形容詞もありませんが、力強さ、ストレートさが胸にぐっと来ます。この作者が、“あなた”をどんなに誇りに思っているかが、まっすぐに伝わってきて、胸が熱くなりました。

第16回 雪のラブレター募集(入賞作品)

【恋文の部】

賞	佳作
作品	もうすぐ22:00そろそろ彼の透析が終わるころ。透析1回3時間。病院往復2時間。週3日。12年目の冬。雪の神様お願いします。仕事終わりからの透析生活、彼ほんと偉いんだ。だからね、彼が今日も安全に帰れるよう、吹雪穏やかにしてください。
作者	やま
住所	福井県
講評	私の父も、週三回の透析に通っていました。父を送り出すたび、母もきっと、こんな思いをしていたのかと思い、涙が出ました。ここまで具体的に書かれていると、しっかり気持ちが伝わります。大変でしょうが、これからもお変わりなく過ごせますように。
作品	降り出した雪こそわれの味方なり今宵帰れぬ覚悟なされよ
作者	中原 政人
住所	千葉県
講評	雪が降って帰れなくなるというシチュエーションは誰もが考えるらしく、似たような作品がたくさん寄せられています。でもその中でこれは出色！ 思わず笑ってしまいました。
作品	手をつなぐ 勇気を出せず ふたりして 鞆の中に ねむる手袋
作者	城戸 彩香
住所	東京都
講評	「寒さで二人、手を繋ぐ」という設定の作品も、数多く寄せられています。確かに、恋人達にとって一番素直な感情表現は手を繋ぐことですね。でもこの作品は、「手を繋げない」という、捻り入りの変化球。なるほど！ もどかしい方が恋は切ないものですね。

審査員： 岡崎 由紀子氏（脚本家、山形市出身）
日本脚本家連盟、日本放送作家協会所属。「アイ・ラブ・ユー」(映画)「警視庁捜査一課9係」「出入禁止(デキン)の女～事件記者 クログネ～」「TEAM～警視庁特別犯罪捜査本部」「女刑事みずき」「捜査線上のアリア」「白と黒」「水戸黄門」「かりゆし先生ちばる!」「おかしな刑事」などを担当。

応募作品数：1,324作品